

こだわりの家

物件名: 焦茶色の家



設計趣旨

街の中の住まい。用意された敷地は、周囲に雑居ビルや貸し駐車場など、普通に住まいを築くには雑多な環境の中にありました。「小さくても広く感じる家を」とのクライアントの要望から、視線が延びるような開放的な住まいを描きました。しかし、普通に窓を設けては周囲の視線を逆に取り込んでしまうこととなります。そこで、外をぐるりと壁や格子を立ち上げ、壁の上と格子の中に窓を取る計画として、居住空間を得ることにしました。外を囲んだ分、中は天井を貫き、窮屈感を与えないワンルーム空間として、包まれながらに開放感を得る住まいを造りました。

建築概要

物件名: 焦茶色の家

竣工: 平成20年12月

所在地: 高鍋町大字高鍋町

構造: 木造平屋建て(在来工法)

延床面積: 102.88㎡(31.12坪)

建築面積: 103.38㎡(31.27坪)

家族構成: 夫婦+子供1人